

## 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 あまて	事業所番号	2606-614305-6
住所	京都舞鶴市朝代1-1	管理者名	駒井克洋
電話番号	0773-60-8499	対象年度	R5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所:京都府舞鶴市朝代1-1 事業所内二階にて</p> <p>実施日程:3/23.24</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施の概要:長く安定して働くために一般就労に向けた知識及び能力向上を学ぶ</p> <p>あいさつ、身だしなみ、時間を守る、ハウレンソウとは</p> <p>利用者参加人数:22名</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>長期安定就労を目的とし、社会生活や経済面からも障害を通じ働いていけるようにする</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>一般就労に向けてコミュニケーションがなぜ大切なのか</p> <p>今の自分はどうなのか振り返ることができた。</p> <p>課題として、自己評価の甘さを感じた。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>(皆さん集中して講演者の話を聞けています)</p>
---	--

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p>
連携先企業(担当者)

## 利用者からの意見・評価

<p>研修を終えて、私が1番印象に残っているのは、ハウレンソウという言葉です。ハウコクは成功して嬉しかったこと失敗してどうしたらミスなくできるのかということを教えてもらうために必要と感じました。</p> <p>レンラクは仕込みの材料など常に作業ができるように必要だと思いました。ソウダンは、1人で悩まずに誰かに相談して助けてもらうことがうれしいことだと思います。私はこの3つを大事にしていきたいと思っています。(利用者Sさん)</p> <p>研修の内容が当たり前と思われる基礎的な部分にも丁寧に触れていて、どの方にとっても改めて身になるものだったと思います。ワークも○×チェック式のものがある、実際に取り組みやすいように工夫されているといった印象を受けました。文面を見て確かに当たり前のエチケットだなどと思いつつ、普段意識はあまりできていないなど再認識もできていい機会をいただけたと思っています。自分の考えをまとめるワークも普段考えることもあまりないので自分ならこう考えるかなと少し新鮮でした。発表式は少しハードルが高いので、チャットで送ってなど手段を変えたら集まりやすいかなと少し思いました。研修を経て色々再認識できてこういう機会を設けていただけて良かったです。(利用者Uさん)</p>
--